

令和4年(2022年)5月24日(火曜日)



再開発事業の問題点が指摘された勉強会

＝三島市民文化会館

駅南口再開発事業
専門家が課題指摘
三島で勉強会

三島の三島駅南口東街区に広域健康医療拠点やマンションを建設する再開発事業に反対するNPO法人グラウンドワーク三島はこのほど、専門家を招いて事業の問題点を考え

る勉強会を市民文化会館で開いた。

地質学者の塩坂邦雄氏は事業用地の地盤について、東西に連なる箱根溶岩流の軽石層が先に固まり、その上を富士山から南下してきた溶岩流がダムアップする形で盛り上がりつつ形成されたと説明。溶岩は地面と表面に接する部分が急速に冷やされて固まる一方、高温が保たれる内部は溶岩トンネルが形成されるとし、強固とみられている地盤には空洞が存在する可能性を指摘した。

建築学や水循環学などの専門家も登壇し、高層マンションによる眺望への影響や多額の公的資金が投入される事業の意義などについて疑問を呈した。

一方、市によると地盤調査では事業用地に多少の亀裂があるものの、大規模な空洞などは確認されていないという。